



門真市

仕事紹介(令和6年度の主な取り組み)

【基本情報】(令和6年4月1日時点)

人口 面積 職員数
116,836人 12.30km² 824人

門真市はこれから大きく変化していきます。一緒に新しい門真をつくっていきましょう!

「人情味あふれる! 笑いのたえない門真」の実現

「人情味あふれる! 笑いのたえない門真」の実現をめざし、今年度は下の施策の充実等に取り組んでいます。(関連ページは、広報かどま令和6年(2024年)4月号を参照ください)

子育て支援の充実

- 出産・子育て応援給付金給付事業
- コンビニATM受取の活用で早期支給を実現
- ひとり親家庭等応援KadoEats事業
- 子どもの未来応援ネットワークと連携し、子どもを取り巻く環境の早期改善を図る
- 子どもの未来応援事業
- 公民連携子どもの居場所「子どもLOBBY」
- 「子どもTERRACE」で地域の見守り体制などを強化
- 保育士など確保事業
- 保育士の離職防止に向けた支援を継続



教育施策の充実

- 給食運営事業(給食費無償化)
- 市内小・中学校の給食費無償化で子育て世帯の経済的負担を軽減
- 学校適正配置推進事業
- 四宮・北築本小学校の統合にかかる基本設計業務に着手
- 「チーム学校」支援体制充実事業
- いじめ予防授業の拡充、全中学校区にスクールソーシャルワーカーを配置
- 部活動地域移行検討事業
- 吹奏楽部は市内全域で休日部活動の地域移行を開始

DXの深化・推進

- スマートシティ推進事業
- 健康・医療情報の一元的管理でセルフケアを実現
- スマート窓口推進事業
- オンライン申請サービスの機能拡充とデジタル記帳台の設置で行政手続をサポート
- 障がい者等支援給付事業(業務支援ソフト導入)
- 業務支援ソフト導入で事業所からの請求などの問い合わせに迅速に対応
- スマート貸出サービス(図書館)
- ICT技術の活用で図書館サービスの向上を図る



快適な住まい環境の整備

- 北島地域土地区画整理事業
- 北島西・北岡辺地区におけるまちづくりを推進
- 門真市駅前地区市街地再開発事業(門真プラザ再整備事業)
- 市街地再開発組合の設立と基本設計・事業計画の作成
- (仮称)市立生涯学習複合施設建設事業
- 複合施設建設工事の着工
- 公園整備事業(仮称)浜町みらい公園整備事業)
- 基本設計・実施設計に着手

(仮称)市立生涯学習複合施設
提供: 源隆 建築研究所
※画像はイメージのため変更する場合があります。

環境・防災

- 防災対策事業
- 携帯電話の充電や扇風機などの使用に備え、発電機などを避難所に整備
- 持込ごみ処理手数料キャッシュレス決済事業
- 多様な決済手段で利便性向上を図る
- 小学校施設整備事業(屋内運動場空調設備他改修工事)
- 速見・門真みらい小学校の体育館への空調設備設置
- 環境基本計画等進捗管理事業
- 温室効果ガス排出量削減推進のため、門真市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定



令和6年度広報かどま8月号に採用特集を掲載

先輩職員に1日のスケジュール等をインタビューしました。

建築指導課職員(令和3年4月入庁)



現在の仕事内容

建築確認申請や関係法令などに基づく許可認定申請の受け付け、審査、検査や開発指導、監察などを主に担当しています。

仕事のやりがい

まちづくりは、行政だけでなくたくさんの協力が必要です。さまざまな相談を受け悩むこともありますが、協議が整い、めざすべきまちづくりができたときは達成感を感じます。

とある1日の流れ

業務開始	午前9時	許可の申請や事前調査などの依頼のため、現場調査を行います
メールチェックと、当日の業務確認などを行います	午前10時	現場調査
昼休憩	正午	
建築基準法や関係規定、条例などの審査を行います	午後1時	資料作成
	午後2時	現場調査に関する資料を作成します
審査業務	午後2時	建築確認などで得た情報をデータに反映させます
建築に関する申請の打ち合わせや事前調査などを行います	午後3時	データベース処理
	午後4時	会議
	午後5時30分	業務終了

こども政策課職員(令和5年4月入庁)

現在の仕事内容

キャリア教育イベントと保育施設の監査や認可・確認事務、こども発達支援センター関係などを主に担当しています。

仕事のやりがい

キャリア教育イベントで子どもたちの笑顔を見ることができるとです。どうすれば将来のために、かつ楽しめるイベントになるか企業・団体と打ち合わせを重ねます。イベントを楽しむ子どもたちの姿やアンケートで「楽しかった!」「勉強になった!」などの回答を見るとやりがいを感じます。



とある1日の流れ

業務開始	午前9時	
メールチェックと、当日の業務確認などを行います	午前10時	保育施設の監査
同期とお昼ご飯を食べます。楽しく会話をしながらリフレッシュします	正午	施設も緊張していると思いますが、実は、監査する側も緊張しています...
企業・団体から提供された資料や写真などを使って、ホームページやチラシを作成します	午後1時	問い合わせ対応
	午後2時	保育施設からの問い合わせに対応しました。嬉しい内容が多く、上司に確認しながら進めます
	午後3時	会議
	午後4時	キャリア教育イベントの実施企業と当日に向けた打ち合わせを行います
	午後5時30分	業務終了

先輩職員にインタビュー

財政課主査(平成28年4月入庁)



現在の仕事内容

市の予算編成や執行管理、地方債(市の借金)に関することなどを主に担当しています。

門真市役所で働く魅力

門真市は大阪市に隣接し、利便性に富み、今もなお発展し続けているまちです。そんな魅力のあるまちで、頼れる上司や同僚たちとともに難しい仕事に挑戦できることも面白さのひとつです。

収納課長(平成13年4月入庁)

現在の仕事内容

収納課では、市税や国民健康保険料などの徴収や収納管理、市税に関する証明書の発行などを担当しており、責任者として業務全体の進行管理などを行っています。

門真市役所で働く魅力

生涯学習複合施設の建設や義務教育学校(小中一貫校)の開校など門真市は大きく変わろうとしています。このような仕事に携わる機会はなかなか少なく、貴重な経験ができることやスキルアップにつながることは大きな魅力だと思います。



先輩職員から受験者へのメッセージはこちら

実際に働いている職員が、仕事の内容・やりがい等を語っています。具体的に働くイメージがつかうと思いますのでご覧ください。

<https://www.city.kadoma.osaka.jp/soshiki/somu/5/3/2/3/3071.html>



【裏面もページあり】

録画面接で気を付けたこと

通信環境が整った静かで明るい場所で撮影し、はっきり話すことを意識しました。録画を見返すときは、声がよく聞き取れるかなどを重点的に確認しました。

総務課職員





門真市

データで見る仕事環境

人事課 TOPICS

平均年齢

40.8歳

(令和5年4月1日現在)
※一般行政職員の平均年齢
【参考】
全地方公共団体平均 42.1歳
(令和5年給与・定員等の調査結果等)

若手職員
絶賛
活躍中!

女性職員の割合

36.9%

(令和5年4月1日現在)
【参考】
(令和5年度女性活躍推進法第19条第6項
及び第21条に基づく女性の職業選択に資
する情報の公表)

女性管理職の割合

20.2%

(令和5年4月1日現在)
【参考】
全市区町村平均 14.4%【一般行政職】
(令和5年度地方公共団体における男女共
同参画社会の形成又は女性に関する施策
の推進状況)

女性の活躍を
推進しています!

職員の超過勤務の状況

7.6時間

(令和4年度における職員1人当たりの月
平均)
※8月をノー残業デー推進月間、毎週水・金
曜日をノー残業デーとして職員の健康増進
及びワークライフバランスの実現を推進
【参考】
全地方公共団体 12.5時間
(令和4年度地方公共団体の勤務条件等
に関する調査結果)

効率的に
働きましょう!

年次有給休暇の平均 取得日数

14.1日

(令和4年度取得日数)
※門真市では、年間20日付与され
1時間単位で取得可
【参考】
全地方公共団体平均 12.6日
民間企業平均 10.9日
(令和4年度地方公共団体の勤務条件等
に関する調査結果)

休みが取りやすい
環境が
整っています!

育児休業取得率

女性 100%

男性 75%

(令和4年度育児休業取得率)
【参考】
全地方公共団体平均
女性100.3% 男性31.8%
(令和4年度地方公共団体の勤務条件等
に関する調査結果)
民間企業平均
女性80.2% 男性17.13%
(令和4年度雇用均等基本調査)

令和4年度は
男性の取得率
大阪府内3位!
(町村除く)

内定者向けミーティングを実施

本市職員として迎えるにあたり、不安に思わ
れていることや、確認しておきたいことを率直に
お話いただき、スムーズに本市職員として働く
ことができるよう人事課職員とのオンライン面談
を実施しています。
内定後、聞きづらいことなど何でも構いません
ので、面談の際人事課職員にご相談ください。

1on1ミーティングの試行実施

「部下のための時間」として上司が聞き手に徹
し、部下のキャリア構築や部下との信頼関係を
構築することなどを目的に、上司と部下による1
対1の定期的な対話を行う取組を試行実施して
います。令和6年度は、入庁10年以内の非管理
職員や課長補佐を対象に毎月1回必ず実施する
こととしています。

テレワークを実施

職員の意見も踏まえ、一
定環境が整ったことからテ
レワークを実施しています。
※時間単位で実施可能
※一定の条件あり
(主なメリット)
通勤の往復の時間を短
縮し、家族と過ごす時間や
趣味の時間が増えます。

